

科目名		建築デザイン実習 II			
担当教員		星野 麻子		実務授業の有無	有
対象学科		建築デザイン科	対象学年	2	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		実際に実務として扱う可能性のあるillustratorとPhotoshop、jw-CADについて学ぶ。Illustrator・Photoshopに関しては、前期で取り組んだコンペ作品に関するチラシの他、『建築デザイン科』についての紹介ポスターを作成する。どちらも『デザイン』と名の付く学科にふさわしい華やかなポスターを作成する。また、jw-CADにも慣れることで将来役立つかもしれない実務的な力を身に付ける。			
学習目標 (到達目標)		これまで培ってきた知識と技術に加えて、課題に対する発想力、オリジナルのデザインに対する提案力のもと、自身のイメージする作品の表現方法を習得する。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		やさしく学ぶ Jw_cad7 世界一わかりやすいillustrator&Photoshop 操作とデザインの教科書 他			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	illustrator・Photoshopを学ぶ (課題1)			前期で取り組んだコンペ作品に関するチラシを作成する。何回かフィードバックをした後、提出し、評価する。	
2	illustrator・Photoshopを学ぶ (課題2)			『建築デザイン科』についての紹介ポスターを作成する。何回かフィードバックをした後、提出し、評価する。	
3	jw-CADを学ぶ (課題3)			基本的な操作方法を習得し、木造2階建て平面図を完成させる。何回かフィードバックをした後、提出し、評価する。	
4	illustrator・Photoshopで集大成となる作品制作			卒業制作プレゼンテーション会場に、自身や作品をアピールするポスターを飾る。そのポスターを制作する。『他人の目を引く』にこだわった集大成となる作品を完成させる。	
5					
6					
7					
8					
9				※提出課題は完成したもののみ受け付けます。完成させる為に何回かフィードバックが必要です。各自計画を立てて、何回もフィードバックを重ねたものを提出してください。	
10				※課題の仮提出やチェックの回数が決まっています。それらを怠って本提出や最終チェックには至りませんので注意してください。	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題1	課題2	課題3	取組姿勢	最終的には、自身の集大成となる卒業制作プレゼンテーションに向けて、自身を紹介するポスターを作成します。自分は何にどれほどの時間を要するのか、知識や技術はどれほど習得できているのかなど、しっかりと把握して進めましょう。進め方には個人差があります。『自分』をしっかりと認識する必要があります。また、仕事において提出期限は必須です。厳しく評価します。	
30 %	30 %	30 %	10 %		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		住宅設計に11年間従事			